

イカサマがバレて
カジノオーナーのガキを
世話することになった椎名

おはーデカすぎ!

何センチあんの?!

「ねえねえ、せつかぐだし
イかせあいつこして遊ぼうより
賭けて遊ぶの好きでしょ!」

「ボクがイク度に100万ずつ借金減らしてあげる、
でも椎名がイッたらまた初めからね!」

もみ

もみ

むにゅ

115cm
や!!!

「なっ?...おまつ...勝手に決めんなや!...
あと何勝手に呼び捨てしてんねんこのガキ!」

ヤバ
キーン!

でもおっさんの相手させられるより全然マシか!
むしろさっさと終わらせられそうやし
ラッキーやったかもな!

「はあ?今はボクがご主人サマなんだから
呼び捨てにして当たり前じゃん!
まあいいや、これからたっぷり立場をわからせてあげるしよ!」

ほろん

.....っ!?♥え...?は...??♥
嘘やろ...♥こいつガキのくせに
チンポエグすぎやろ...♥♥♥



「さっそくだけとヌいてもらおうかな♪レザレ」
椎名とセックスする為に
いっぱい溜めてきたからさ！」

「んんっ♥んぶっ♥かみひっはんはやあほっ!♥
もっほやはひくっ...♥」

ぐ...ぐるじいっ
息できないっ♥

「おらっ逃げるなっ!
ありがたく受け止めるっ♥」

「あく出る出るっ!
感謝して飲み干せっ♥」

無理っ!アカン♥死ぬっ♥
精液で溺れるっ!イヤやっ♥



「ふう〜気持ち良かった♪
あははっ、すごい顔w
乱暴にされてイクとか変態じゃんw」

「でもこんな簡単にイってたら賭けにならないなあ…
そうだ、これから椎名がイク度に
借金のマイナス増やしていくね♪」

「すごい、ケツもマンコももちもちで気持ちいい〜
…でも大丈夫？その調子だと二生ボクの
チンポのお世話しなきゃダメだよ？w」

「すいやせんっ♡ケツ振って媚びますんで♡
チンポ気持ちよくなってくださいっ♡」

「びよんっ♡びよおん♡おっ♡ヤべっ♡♡♡
坊ちゃま♡ドスケベなしいしいパニーと一緒に…んおっ
餅つきしてください…びよん♡♡」

「おおっ」

「みつともなさすぎw恥ずかしくないの？
むしろマゾだから興奮してる？w」



おおっ

イグッ

ドチュ

ガク

ん

『もうさつきからずつとイってるけど勝つ気ある？
もうこのまま孕んでボクのモノになっちゃえば？w』

「そうすれば借金もしなくて済むし
いつでもこうやってラブラブ交尾ハメできるよ」

まあまあおっ

ドチュ

ん

ガク

ん

「ふふざつ...おほおっ♥だれがらぶらぶやねんっ♥
まだっ、負けてへんしっ♥おほおっ♥♥♥チンポっ♥
チンポやめへえええっ♥イヤやっ♥孕みたくないっ♥♥♥」

『おほおっ♥墮ちりゆううっ♥♥♥
こんなクソガキっ♥イヤやのにいっ♥
まんこお嫁さんになりたがってりゆううっ♥♥♥』

「うるさいっ！口答えすんな！もう勝ち目ないんだから
おとなしくボクのお嫁さんになれっ!!♥♥♥」









